

漁海況速報

No.31

平成22年8月27日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2
TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099
ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関：

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水の勢力は極めて弱く、目立った波及はみられない。
- ②黒潮系暖水は沖合から波及し、本県海域60海里より沖合には26°C～27°C台が分布している。
- ③定地水温は、前週に比べ小名浜と松川浦で3°C、大熊で2°C昇温した。小名浜では平年より2°C、大熊では平年より1°C、松川浦では平年より3°C高い。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の勢力は現状並みに弱いでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みで推移するでしょう。

イベント情報(第2回いわきのカツオ祭り)

「第2回いわきのカツオ祭り」が下記のとおり開催されます。第1回に続き、今回も様々な企画が用意されていますのでご来場ください。

主 催：カツオのまち活性化推進協議会

開催日時：平成22年8月29日（日）10:00～15:00

開催場所：いわき市小名浜「小名浜潮目交流館（小名浜さんかく倉庫）」

主な内容

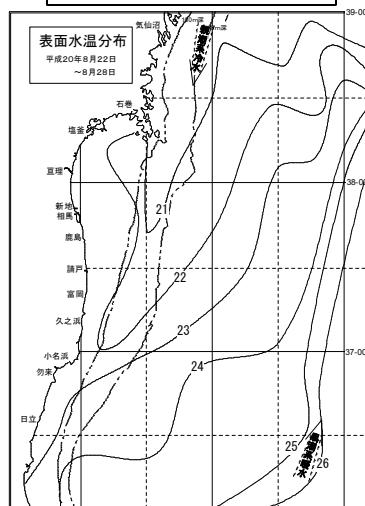
- ・オープニングで小名浜じゃんがら踊友会による「じゃんがら念佛踊り」があります。
- ・わら焼きカツオたたき、刺身、あら汁等のカツオ料理が試食できます。
- ・生鮮カツオやその他水産物に加え、果物や野菜等の販売があります。
- ・カツオクイズやゲームに参加できます（クイズでは抽選でカツオをプレゼント）。
- ・この他カツオ解体実演や移動水族館、カツオに関するパネル展示等の企画があります。

問い合わせ先：福島県農林水産部水産課（電話：024-521-7378）

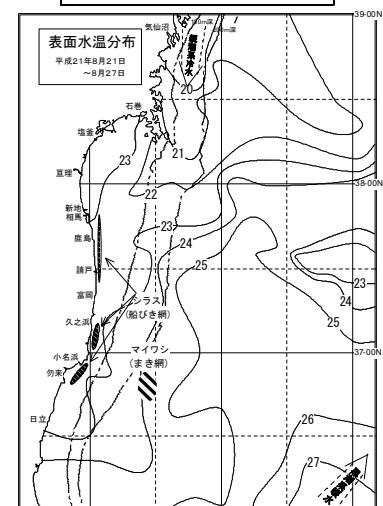
定地・定点水温の推移 (°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
8/20	23.4	24.3	25.1
8/23	23.2	23.1	27.9
8/24	24.1	22.2	27.7
8/25	24.0	21.4	27.3
8/26	23.3	21.6	26.7

平成20年同期

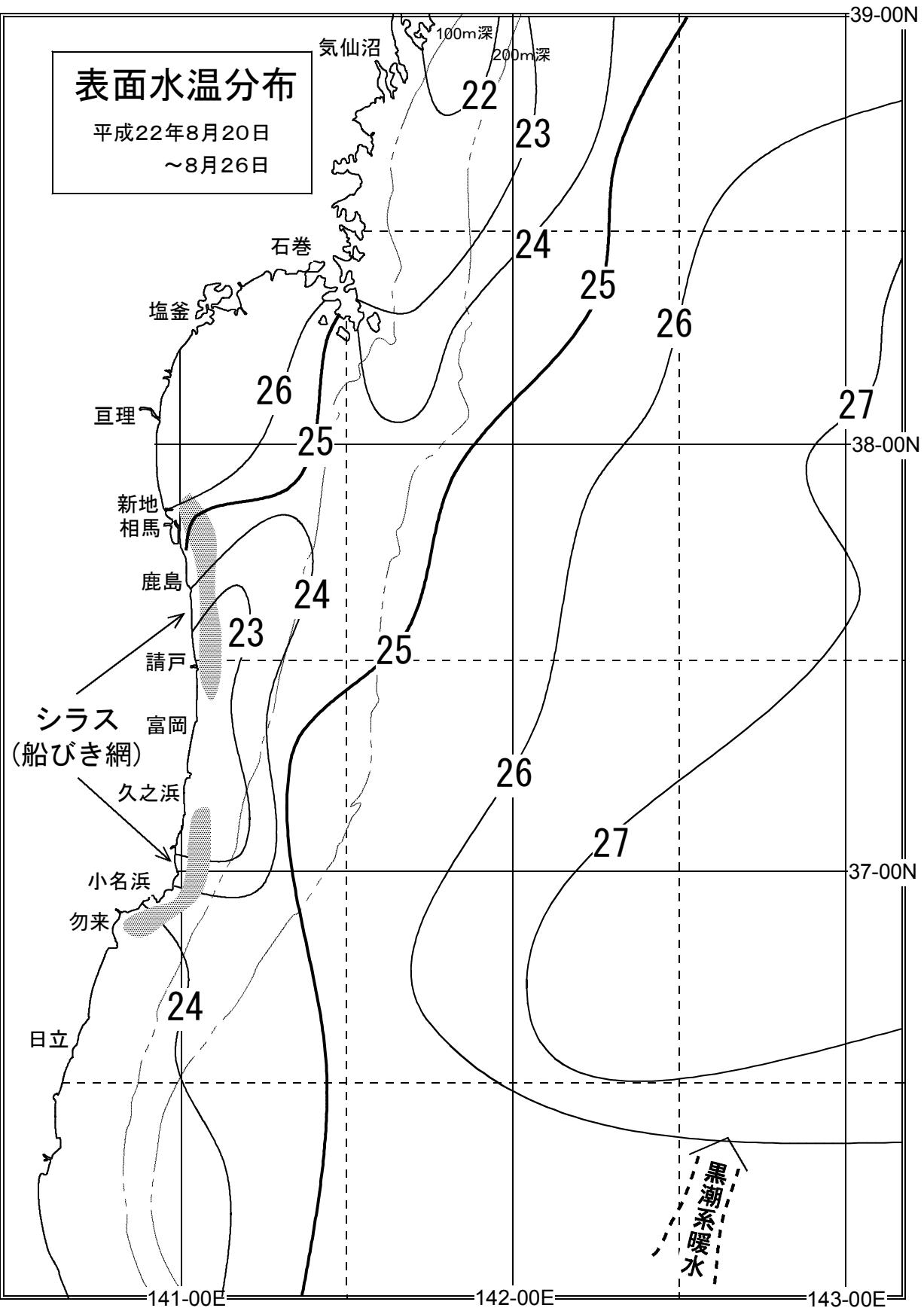


平成21年同期



表面水温分布

平成22年8月20日
~8月26日



漁 海 況 速 報

No.32

平成22年9月3日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL 0246-54-3151 FAX 0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

海況 (表面)

- ①親潮系冷水の勢力は極めて弱く、目立った波及はみられない。
- ②黒潮系暖水は前週同様、沖合から波及し、本県海域60海里より沖合には26°C～27°C台が分布している。
- ③定地水温は、小名浜と大熊で前週並みで、松川浦では前週より1°C降温した。小名浜では平年より1°C、松川浦では平年より2°C高く、大熊では平年並み。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の勢力は現状並みに弱いでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みで推移するでしょう。

漁況情報(シラス)

- ・福島県における平成22年漁期のイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
- ・8月末までの水揚げ数量、金額及び価格は以下のとおりです。

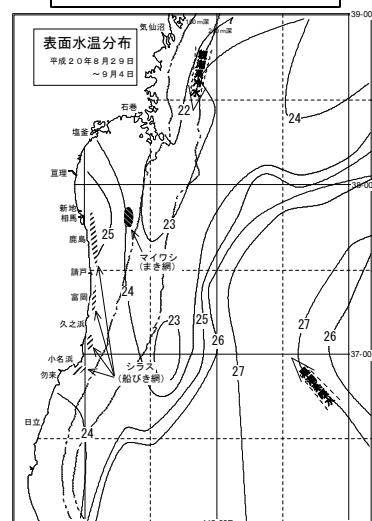
区分\年	平成20年	平成21年	平成22年	過去5年平均
数量(トン)	549	253	1,154	351
金額(百万円)	184	108	376	114
価格(円/kg)	335	428	326	326

8月末とはいざれの年も31日までの値

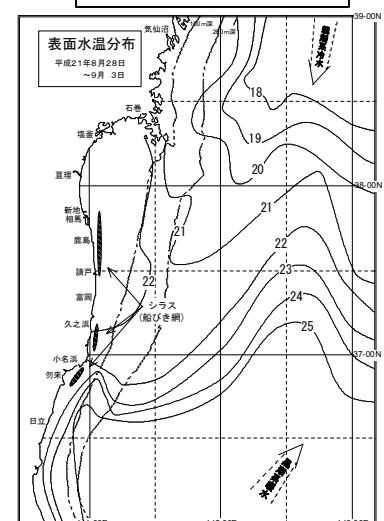
平成22年は水産情報システムの速報値

- ・例年では9月に最盛期を迎えるシラス漁ですが、今年は8月にまとまった水揚げがみられています。
- ・水揚げ数量は1,154トン、金額は376百万円で、昨年及び好漁だった一昨年に比べ数量、金額とも極めて多い状況です。
- ・例年に比べ早く漁場形成されたこと、相馬地区で8月以降、他の漁業からシラス漁に転業した船があったことなどが水揚げを伸ばしている要因とみられます。
- ・水産試験場では引き続き、シラスの加入状況等について調査を行い、随時情報を提供します。

平成 20 年同期



平成21年同期

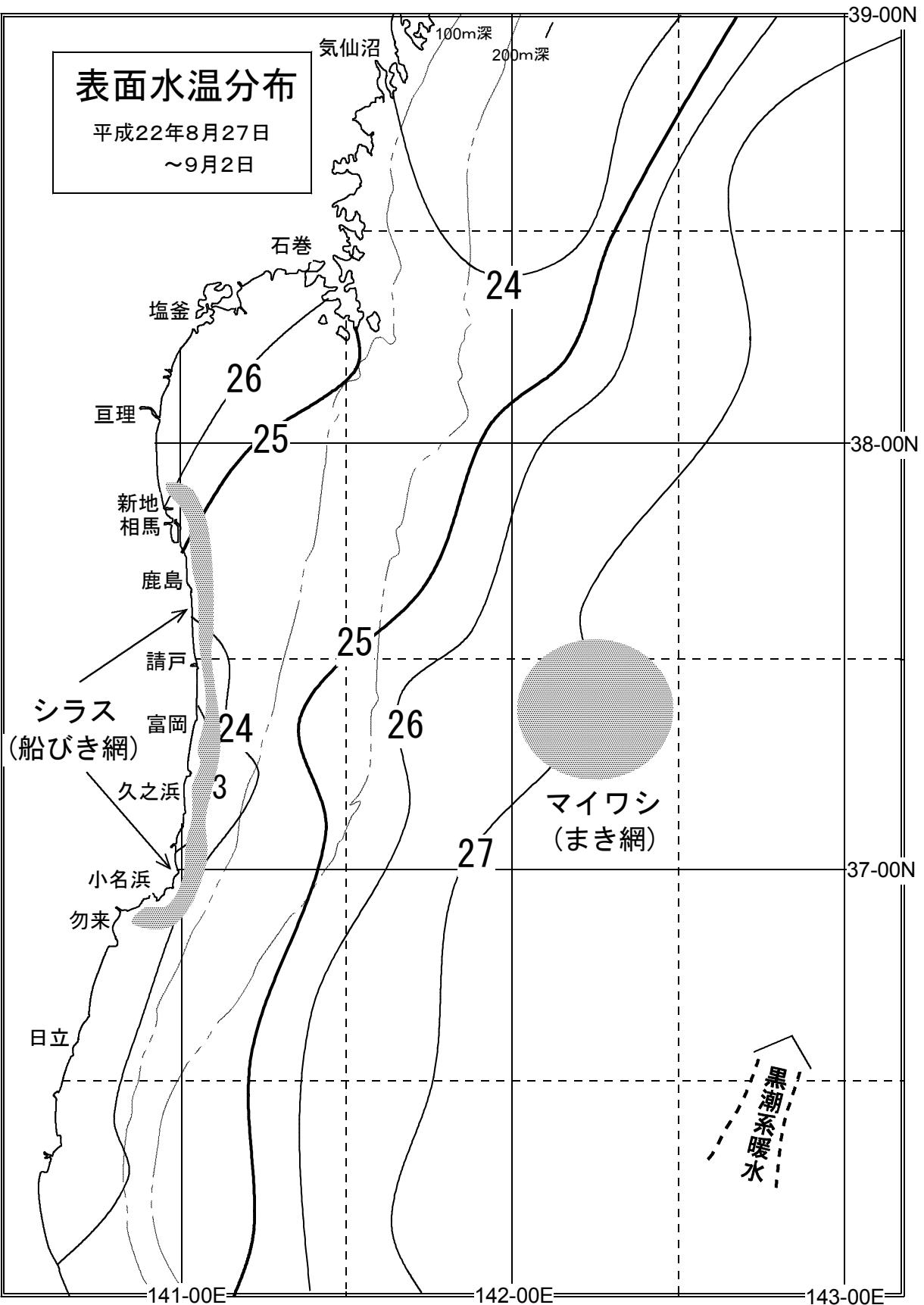


定地：定点水温の推移 (°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
8/27	22.8	23.5	26.2
8/30	24.1	23.8	25.9
8/31	23.9	22.0	25.8
9/ 1	23.4	20.4	26.0
9/ 2	23.0	21.1	25.7

表面水温分布

平成22年8月27日
~9月2日



漁海況速報

No.33

平成22年9月10日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水は宮城県海域から波及しているが、その勢力は弱く、本県海域への目立った波及はみられない。

②黒潮系暖水は沖合から波及しているが、前週よりやや勢力を弱め、本県海域60海里付近には23°C~25°C台が分布している。

③定地水温は、小名浜と大熊で前週より1°C昇温し、松川浦では前週並み。小名浜では平年より2°C、大熊では平年より1°C、松川浦では平年より3°C高い。

見通し(1週間)

・親潮系冷水の勢力は現状並みに弱いでしょう。

・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

海洋観測結果(平成22年9月)

- 平成22年9月6日~8日に調査船「いわき丸」で実施した海洋観測結果についてお知らせします。
- 本県海域は概ね暖水に覆われ、表層付近には水温躍層が形成されています。
- 100m水深では富岡定線の50海里より沿岸に冷水域が分布しています。
- 表層では、富岡定線で「やや高め」、塩屋崎、及び鵜ノ尾崎定線では「高め」で、全定線では「やや高め」でした。
- 100m水深では、塩屋崎定線で「平年並み」、鵜ノ尾崎定線で「やや低め」、富岡定線で「低め」で、全定線では「やや低め」となりました。

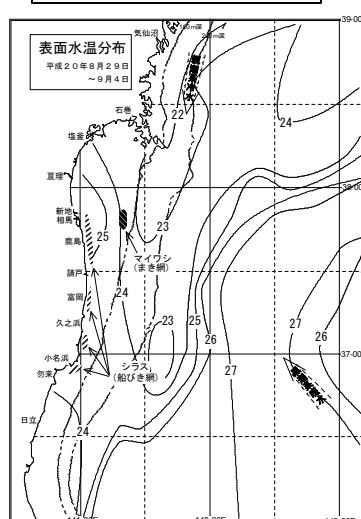
(単位: °C)

観測水深	定線	観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	25.81	+5.34	+2.83
	富岡	24.01	+3.53	+1.29
	鵜ノ尾	25.20	+4.53	+2.83
	全体	25.01	+4.47	+2.32
100m深	塩屋	11.00	-0.22	-0.72
	富岡	8.23	-2.97	-3.50
	鵜ノ尾	10.69	-1.82	-1.24
	全体	10.00	-1.53	-1.77

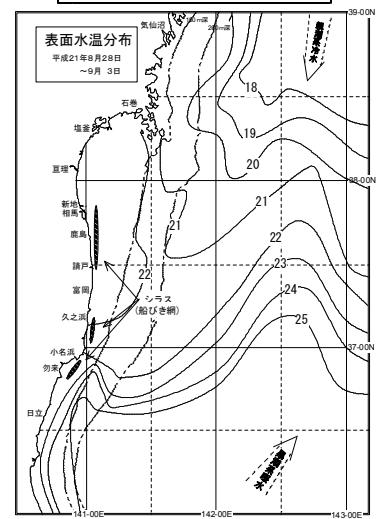
[平年差の表現基準]	
平年並み	0~±0.9°C
やや高め(低め)	±1.0~2.4°C
高め(低め)	±2.5~3.9°C
極めて高め(低め)	±4.0°C~

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

平成20年同期



平成21年同期

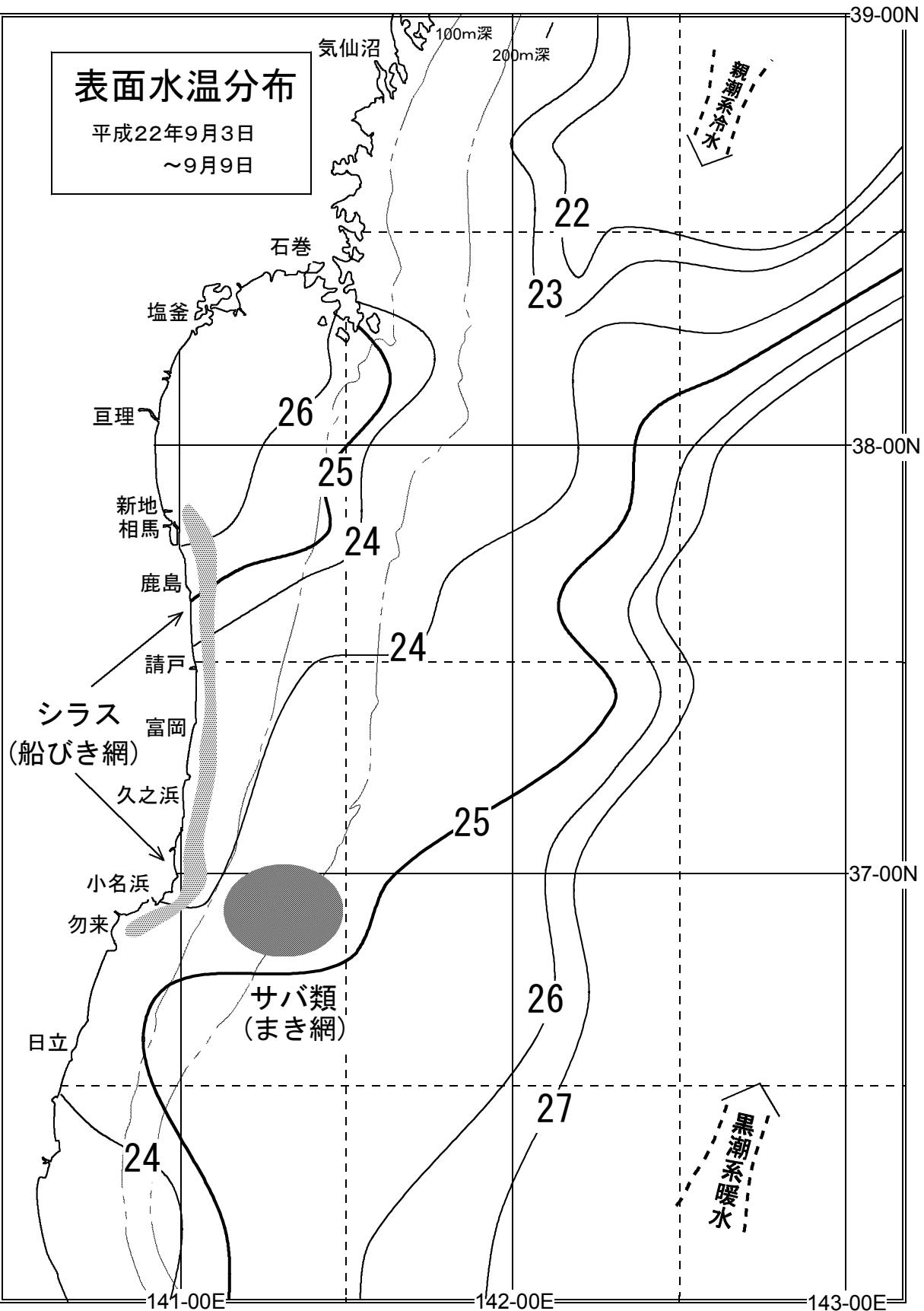


定地・定点水温の推移 (°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
9/3	22.2	23.0	25.0
9/6	25.2	23.5	28.3
9/7	25.1	22.8	27.7
9/8	24.3	24.2	25.9
9/9	23.1	24.7	23.8

表面水温分布

平成22年9月3日
～9月9日



漁海況速報

No.34

平成22年9月17日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週より勢力を強め、本県海域30海里付近には22°C台が波及している。
- ②黒潮系暖水は前週よりやや勢力を弱め、親潮系冷水と接する県北海域の60海里~90海里付近には21~26°Cの潮境が形成されている。
- ③定地水温は、小名浜で前週より1°C、松川浦で2°C降温し、大熊では前週並み。小名浜、松川浦では平年より1°C、大熊では平年より2°C高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の勢力はやや強まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力はやや弱まるでしょう。

漁況情報(底びき網)

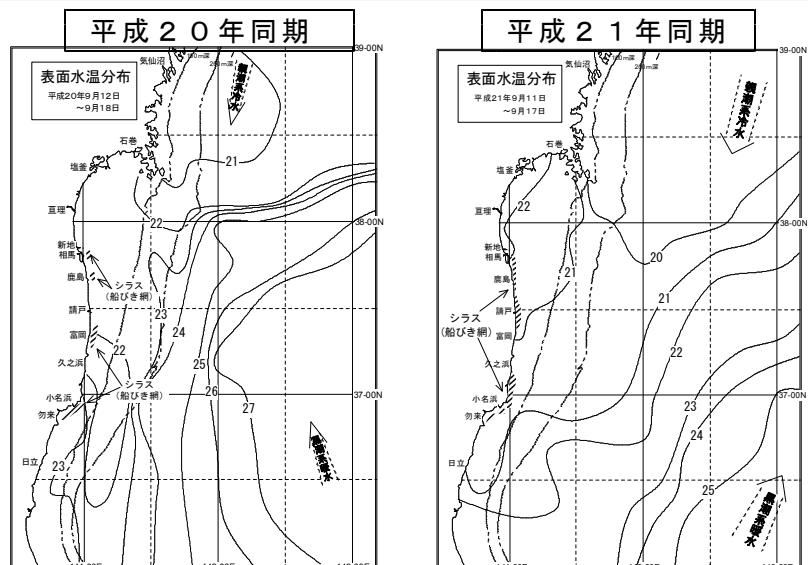
・9月1日に解禁となりました底びき網漁業の初漁模様をお知らせします。9月8日までの県全体の水揚数量及び金額は以下のとおりです。

区分	水揚金額(千円)		水揚数量(kg)	
	魚種名＼漁期	平成22年 前年比(%)	平成22年 前年比(%)	前年比(%)
底びき網合計	68,497	81	256,420	97
マガレイ	16,404	64	59,391	75
キチジ	7,400	1,761,915	5,703	2,851,650
ヤナギダコ	6,077	71	34,287	112
マアナゴ	4,789	90	15,105	147
ミズダコ	4,697	144	22,501	194
メヒカリ	3,001	52	2,520	31
ヒラメ	2,876	52	3,381	51
アジ類	2,502	128	26,901	267
ヤナギムシガレイ	2,233	172	3,173	353
ナメタガレイ	1,933	83	4,865	187

県水産資源管理支援システムの速報値

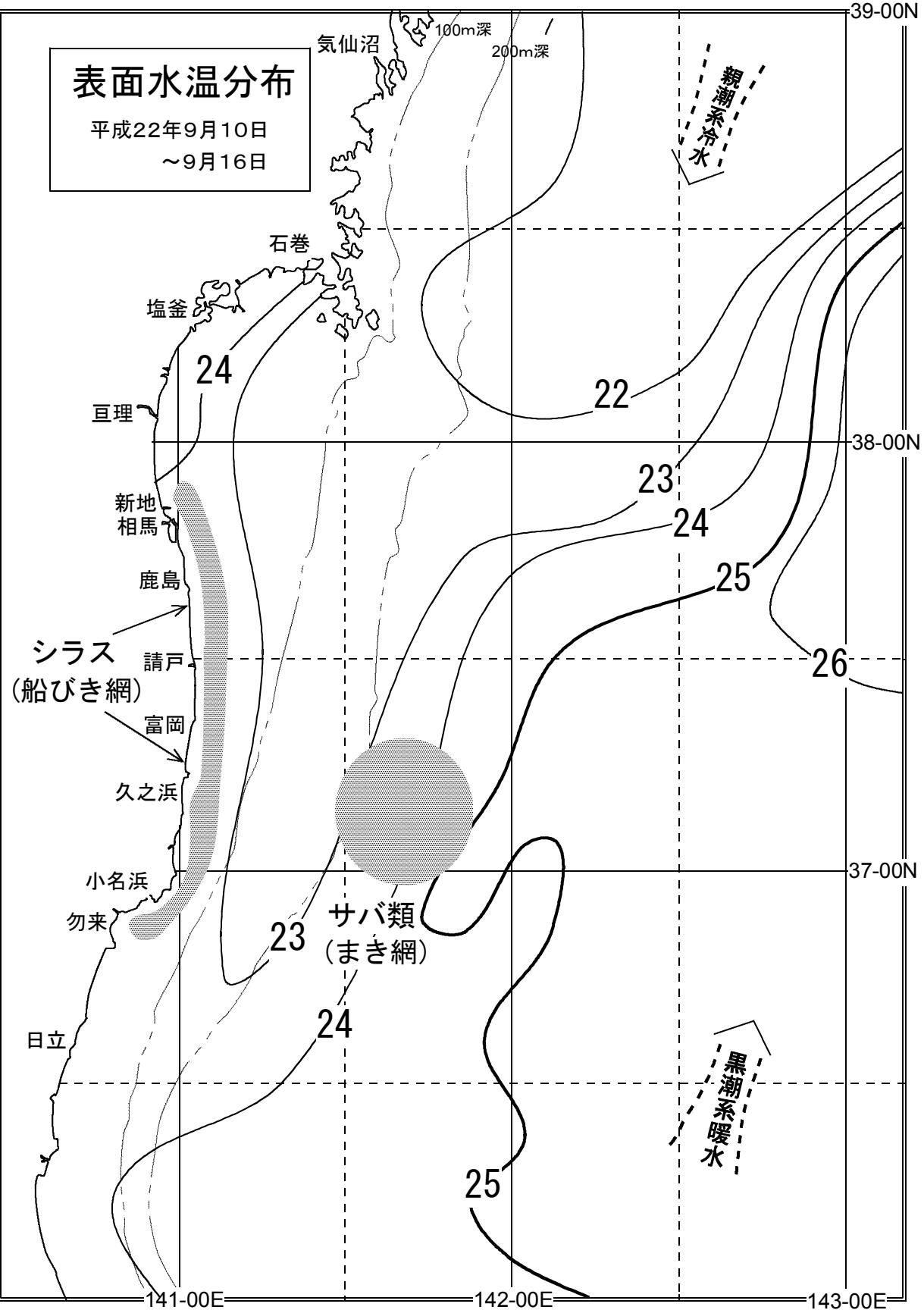
- ・水揚金額はキチジ、ミズダコ、アジ類等で前年より多くなっていますが、金額の最も多いマガレイが前年より少なく、底びき網全体では前年よりやや減少しています。
- ・水揚数量は金額同様マガレイは前年を下回りましたが、アジ類等他の魚種で水揚げを伸ばし、前年並みとなっています。

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
9/10	22.9	24.4	24.7
9/13	22.2	24.4	23.4
9/14	24.1	24.6	23.7
9/15	23.7	24.0	23.6
9/16	23.5	24.2	23.6



表面水温分布

平成22年9月10日
～9月16日



漁海況速報

No.35

平成22年9月24日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水は前週よりやや勢力を弱めたが、本県中部海域30海里より沿岸には22℃台が波及している。

②黒潮系暖水は前週よりやや勢力を弱め、本県海域の60海里より沖合には23℃台～26台が分布している。

③定地水温は、大熊で前週より1℃降温し、小名浜、松川浦では前週並み。小名浜では平年より1℃、松川浦では平年より2℃高く、大熊では平年より1℃低い。

見通し(1週間)

- 親潮系冷水の勢力は現状並みでしょう。
- 黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

漁況情報(カツオ)

- 平成22年におけるカツオの水揚げ状況についてお知らせします。
- 1月～9月下旬までの水揚数量及び金額、平均単価は以下のとおりです

区分＼漁期	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
数量(トン)	11,287	9,945	4,539	5,215
金額(百万円)	2,792	2,807	1,831	1,552
平均単価(円/kg)	247	282	403	298

数値は9月21日までの集計値

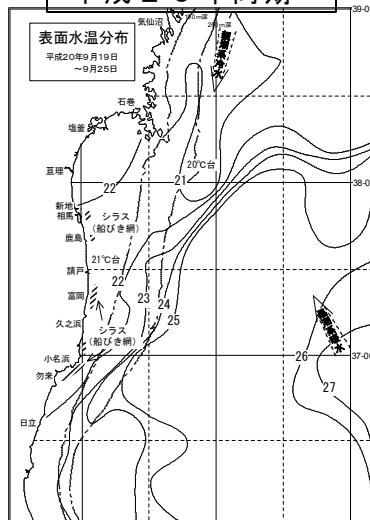
平成22年は県水産資源管理支援システムの速報値

- 本県への初水揚げは、昨年と同様4月下旬でした。
- 5月末まで、水揚数量・金額は極めて少ない状況でしたが、6月以降、本県沖合海域にもまき網船の漁場が形成され、まとまった水揚げがみられました。
- 水揚数量は水揚の少なかった昨年の約115%、水揚金額は価格安が影響し昨年の約85%となっています。
- 価格安の原因としては、6月頃は小型のカツオが主体であったこと、7月以降は漁場が遠かったこと等が考えられます。

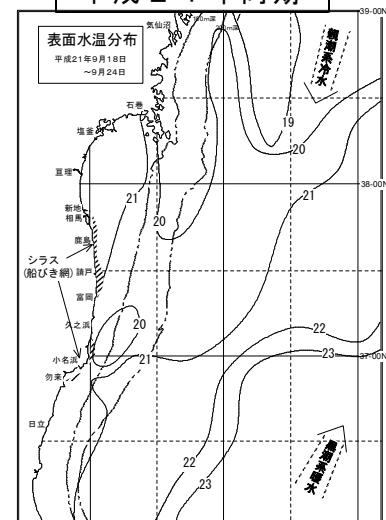
定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
9/17	23.4	23.7	23.5
9/20	—	—	—
9/21	22.9	23.1	24.4
9/22	23.2	23.1	24.2
9/23	—	—	—

平成20年同期

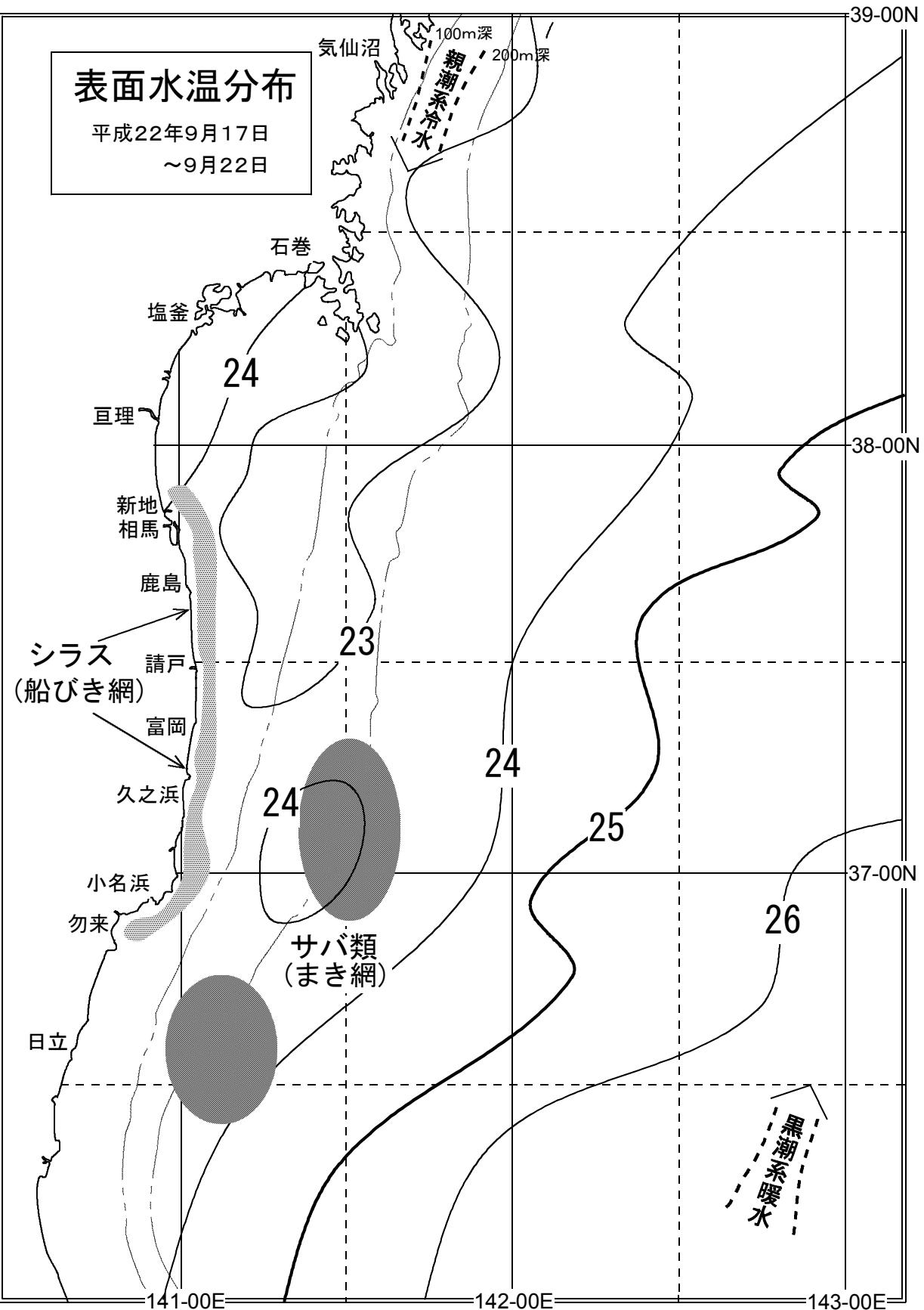


平成21年同期



表面水温分布

平成22年9月17日
～9月22日



漁海況速報

No.36

平成22年10月1日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL 0246-54-3151 FAX 0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

海況 (表面)

- ①親潮系冷水は前週よりやや勢力を弱めたが、本県海域の30海里より沿岸は21℃台が波及している。
- ②黒潮系暖水は前週より勢力を弱め、本県海域の60海里より沖合では大きく降温し、20℃台～22℃台が分布している。
- ③定地水温は、小名浜、大熊で前週より2℃、松川浦では前週より4℃降温した。小名浜、大熊、松川浦とも平年並み。

見通し（1週間）

- ・親潮系冷水の勢力は現状並みでしよう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしよう。

漁況情報(シラス)

- ・平成22年漁期のイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
- ・9月末までの水揚げ数量、金額及び価格は以下のとおりです。

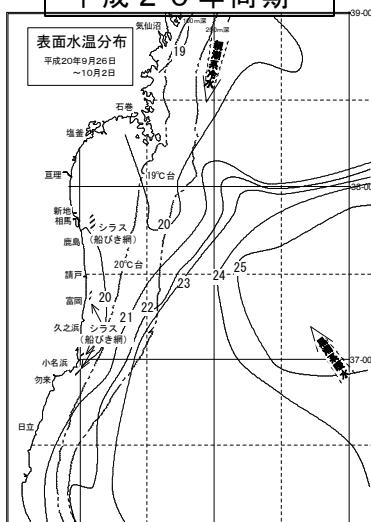
区分\年	平成20年	平成21年	平成22年	過去5年平均
数量(トン)	1,937	1,016	1,884	1,134
金額(百万円)	603	443	576	381
価格(円/kg)	311	436	306	336

数値は1月から9月29日までの集計値

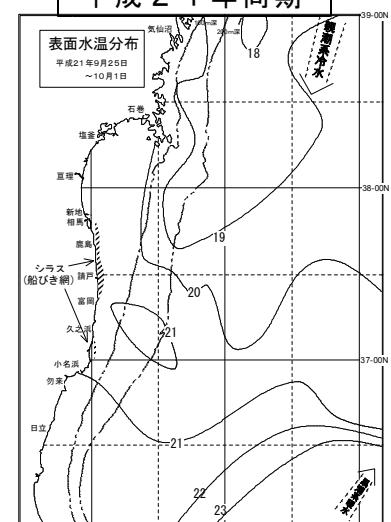
平成22年は県水産資源管理支援システムの速報値

- ・水揚げ数量・金額は昨年より多いですが、好漁だった一昨年並みとなっています。
- ・今年漁期は例年より早い8月に、1,000トンを超えるまとまと水揚げがみられましたが、9月の水揚げ量は600トン台となっています。
- ・水揚げが減少した要因として県北海域の漁場が縮小したこと、一部の地区で数量制限を設けたこと等が考えられます

平成20年同期



平成21年同期

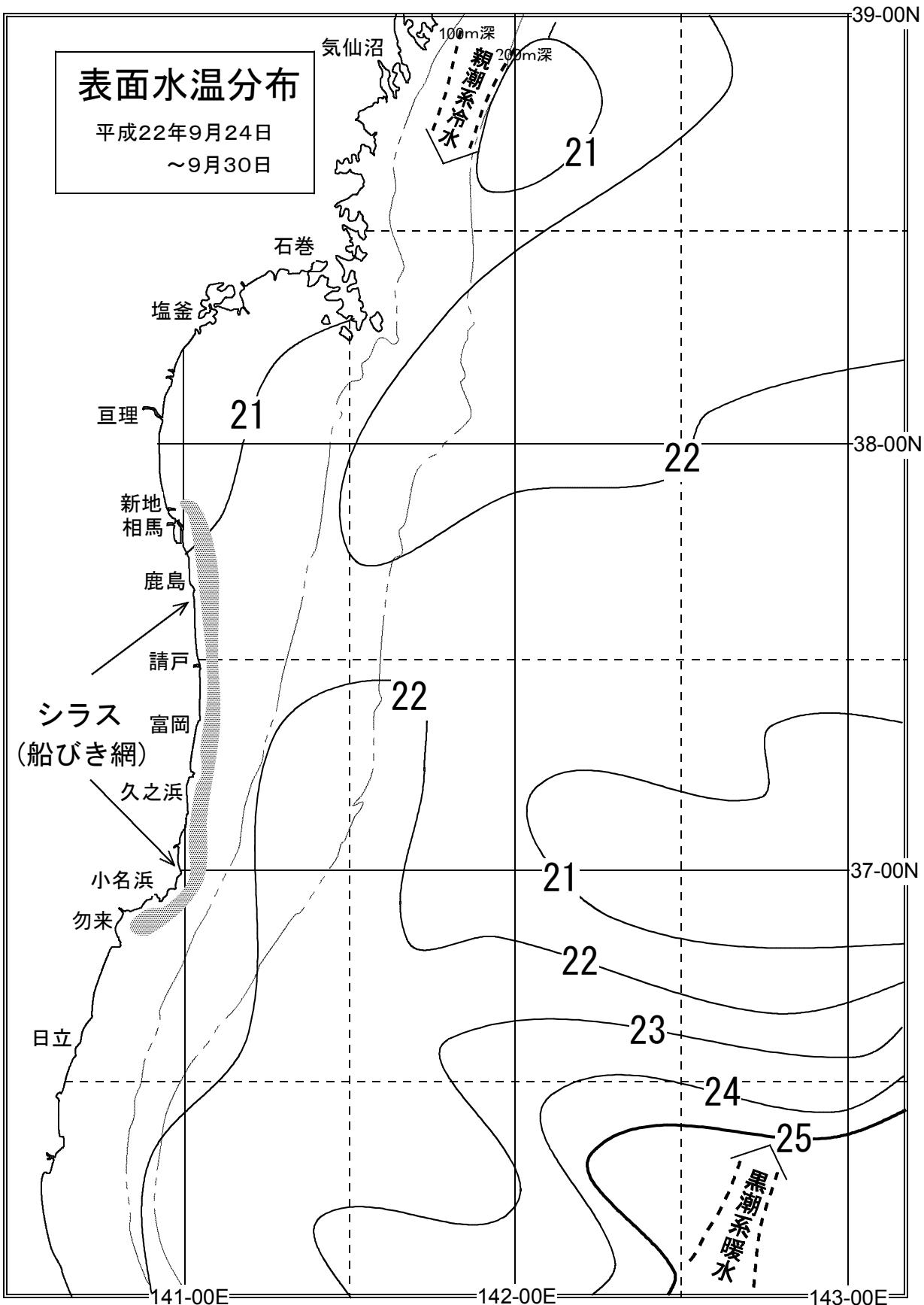


定地：定点水温の推移 (°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
9/24	23.2	22.6	19.1
9/27	19.7	21.3	20.2
9/28	21.7	21.7	20.7
9/29	21.6	21.9	20.3
9/30	21.5	21.4	19.9

表面水温分布

平成22年9月24日
~9月30日



漁海況速報

No.37

平成22年10月8日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水の勢力は弱く、本県沿岸域への目立った波及はみられないが、本県南部海域の60海里より沖合には20°C台が分布している。

②黒潮系暖水は前週より勢力を弱め、本県海域には21°C台が広く分布している。

③定地水温は、小名浜、大熊で前週並みで、松川浦では前週より1°C昇温した。小名浜、大熊、松川浦とも平年より1°C高い。

見通し(1週間)

・親潮系冷水の勢力は現状並みででしょう。
・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

海洋観測結果(平成22年10月)

- 平成22年10月5日～7日に調査船「いわき丸」で実施した海洋観測結果についてお知らせします。
- 本県海域は前月より降温し、表層付近は概ね21°C台が分布しています。
- 表層、100m深とも塩屋崎定線では「平年並み」でしたが、富岡、鵜ノ尾崎の定線で「高め」の値が観測され、全定線では「やや高め」となりました。

(単位: °C)				
観測水深	定線	観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	21.55	+1.42	+0.69
	富岡	21.90	+3.86	+1.52
	鵜ノ尾	21.54	+3.06	+1.63
100m深	全体	21.67	+2.85	+1.31
	塩屋	13.23	-0.02	+0.90
	富岡	14.35	+4.10	+2.57
	鵜ノ尾	15.15	+3.34	+2.91
全体	全体	14.08	+2.19	+1.96

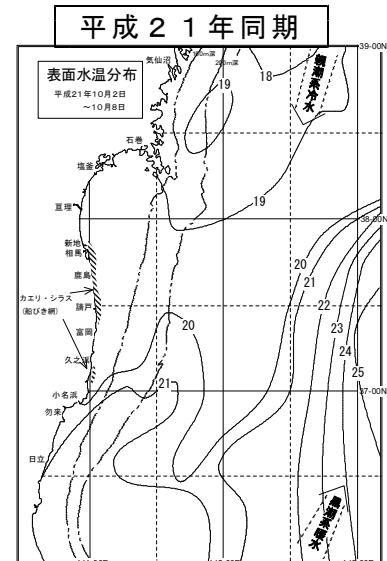
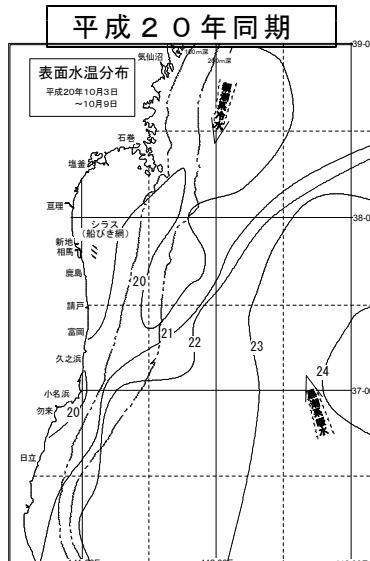
〔平年差の表現基準〕	
平年並み	0～±0.9°C
やや高め(低め)	±1.0～2.4°C
高め(低め)	±2.5～3.9°C
極めて高め(低め)	±4.0°C～

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

〈お詫びと訂正〉

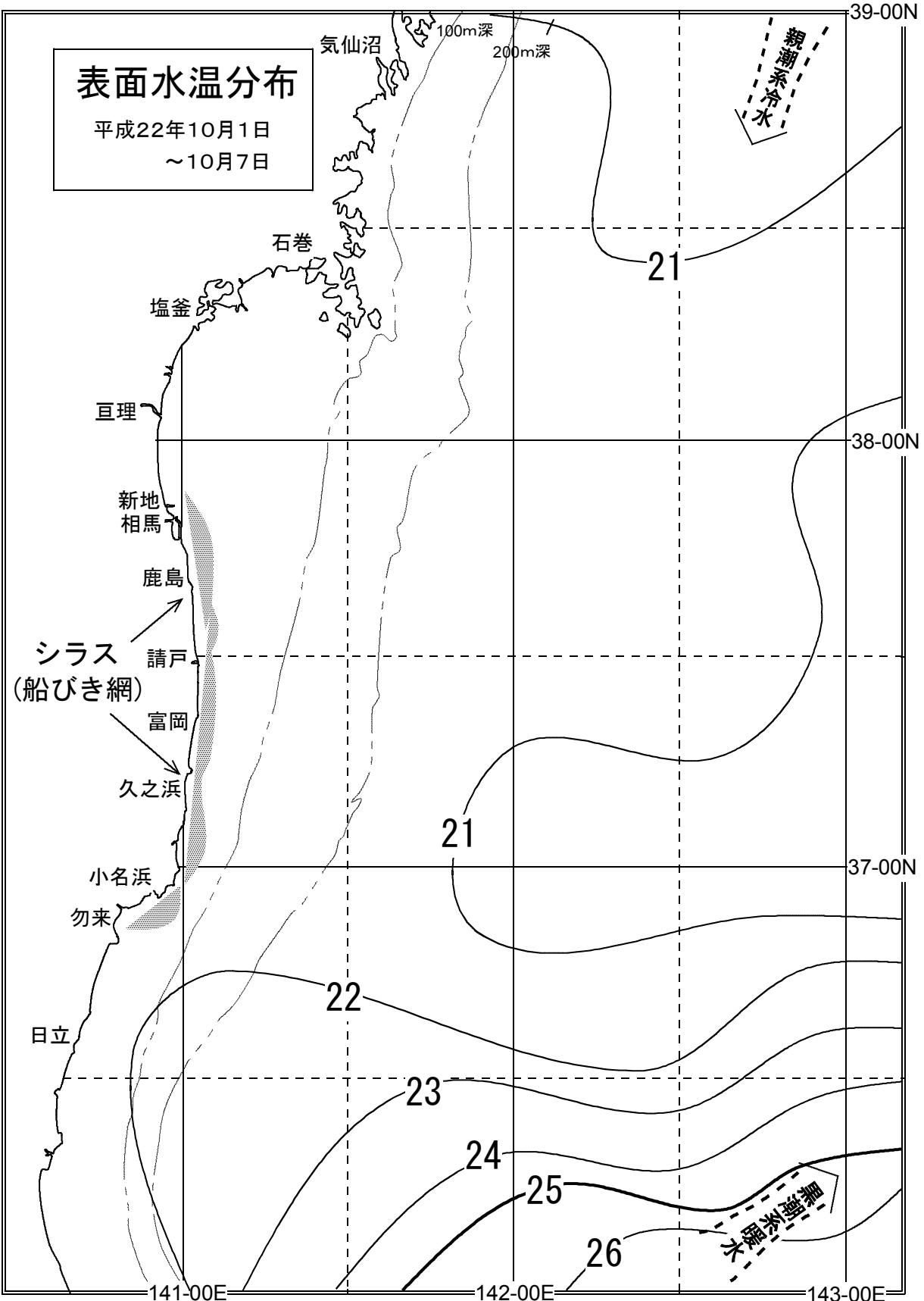
先週号(No.36)の漁況面に誤りがありましたので、次のとおり訂正いたします。
久之浜の船びき網延隻数: 26隻(誤) → 6隻(正)

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
10/1	21.4	21.5	20.5
10/4	21.8	21.5	21.5
10/5	21.5	22.1	21.7
10/6	21.6	21.9	22.0
10/7	21.3	21.6	21.4



表面水温分布

平成22年10月1日
~10月7日



漁海況速報

No.38

平成22年10月15日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週よりやや勢力を強めたが、本県沿岸域への目立った波及はみられない。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週より弱く、本県海域には21°C台が広く分布している。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも前週並み。小名浜、大熊、松川浦とも平年より2°C高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の勢力は現状並みかやや強まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

漁況情報(底びき網)

- ・9月1日に解禁となりました、底びき網漁業の漁模様についてお知らせします。
- ・9月末までの水揚金額、数量及び平均単価は以下のとおりです。

区分	水揚金額(百万円)			水揚数量(トン)			平均単価(円/kg)		
	魚種名	漁期	平成22年	前年比	前々年比	平成22年	前年比	前々年比	平成22年
底びき網合計		281	84	90		869	88	82	324
マガレイ		62	89	88		204	91	73	307
ヒラメ		25	101	219		30	86	291	839
マアナゴ		25	110	111		55	141	113	447
ヤナギダコ		22	57	36		113	68	62	198
キチジ		18	94	208		11	89	247	1,600
ミズダコ		12	100	74		46	101	106	262
チダイ		11	131	330		22	146	450	509
アジ類		11	135	93		97	177	96	109
マコガレイ		9	99	108		15	130	153	606
パパガレイ		8	53	49		16	117	96	479

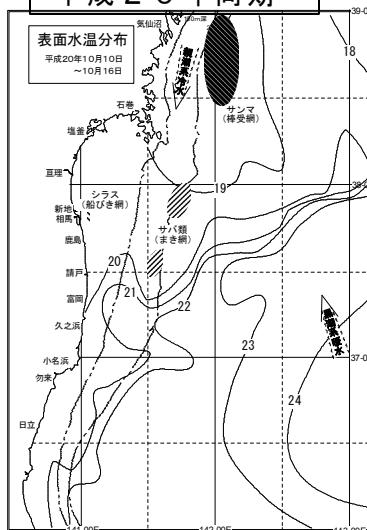
数値は県水産資源管理支援システムの速報値

- ・今漁期は金額、数量とも前年、前々年よりやや減少しました。主対象魚種のマガレイ、ヤナギダコの不振が影響したとみられます。
- ・マガレイは解禁直後の単価安で操業を見合せた船が多くなったこと、ヤナギダコは小型サイズが主体で数量、単価が伸びなかったことが不振の原因とみられます。

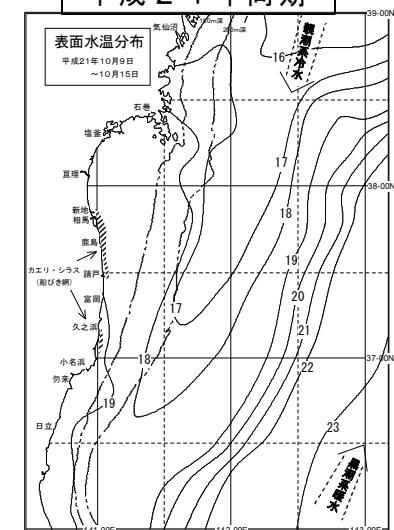
定地・定点水温の推移(°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
10/8	21.5	21.6	21.6
10/11	—	—	—
10/12	21.9	21.7	21.5
10/13	21.8	21.4	21.5
10/14	21.8	21.6	21.4

平成20年同期

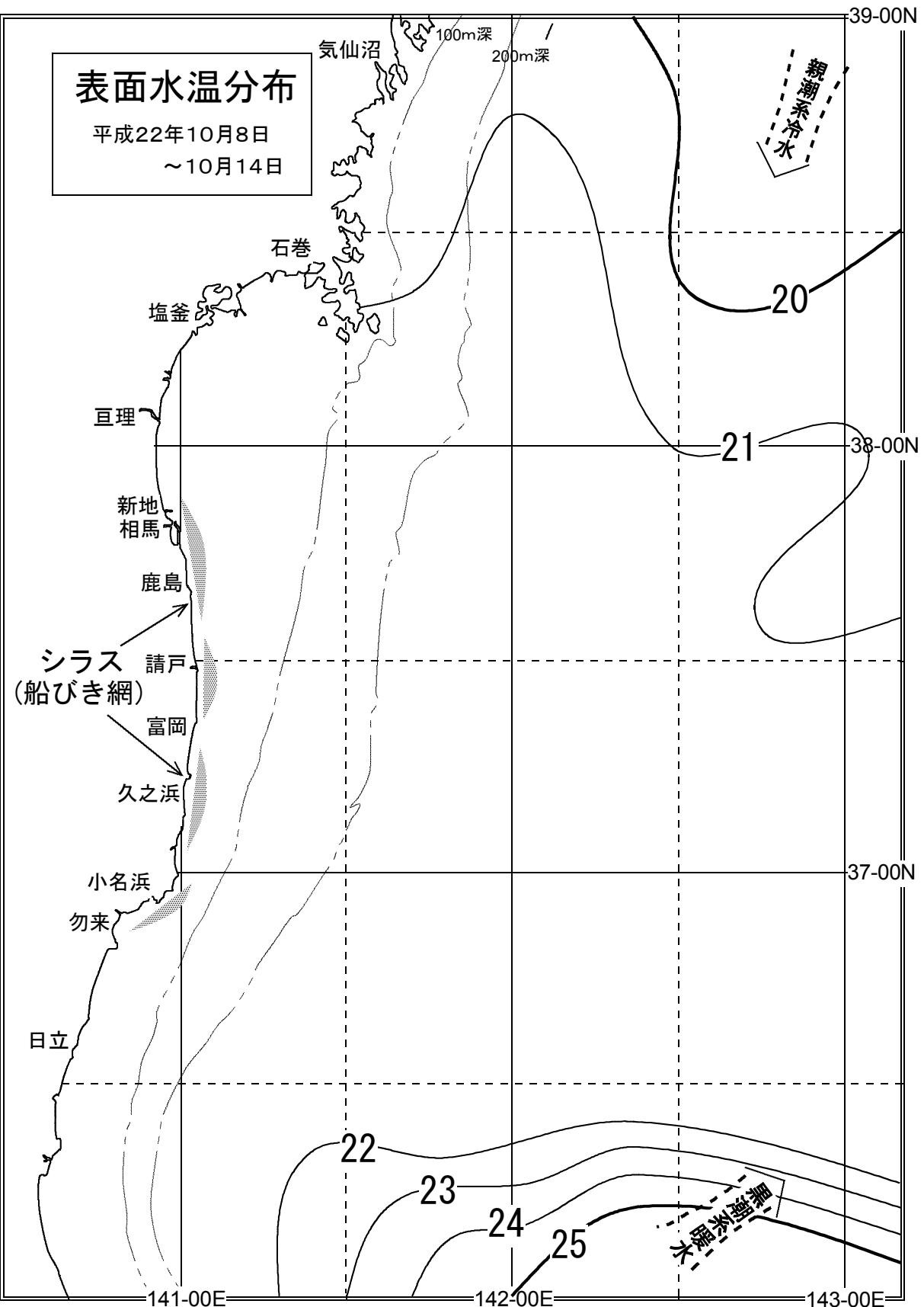


平成21年同期



表面水温分布

平成22年10月8日
~10月14日



漁海況速報

No.39

平成22年10月22日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2
TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099
ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週より勢力を強め、本県海域60海里以内に20°C台が波及している。
- ②黒潮系暖水の勢力は弱く、前週まで本県海域にみられた21°C台の分布域は縮小した。
- ③定地水温は、小名浜、大熊では前週より1°C、松川浦では前週より2°C降温した。小名浜では平年より2°C、大熊、松川浦では平年より1°C高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の勢力はやや強まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

水試調査情報(平成22年のヒラメ天然稚魚の発生状況)

- ・県水産試験場では毎年8月から10月にかけて、調査船「拓水」及び民間船でヒラメの天然稚魚をソリネットで採捕し、発生状況(分布密度)を調査しています。
- ・今年の調査では8月中旬以降、例年より極めて高い分布密度で天然稚魚が確認されています。
- ・今年生まれの稚魚は、順調に成長すれば来年の秋以降に漁獲加入します。
- ・現在の発生状況をみると、来年の秋以降にヒラメの漁獲量が大きく増加することが予想されます。

採捕されたヒラメ天然稚魚の分布密度

年 次 平成17年 平成18年 平成19年 平成20年 平成21年 平成22年

分布密度 7.11 0.89 1.79 2.77 0.31 9.21

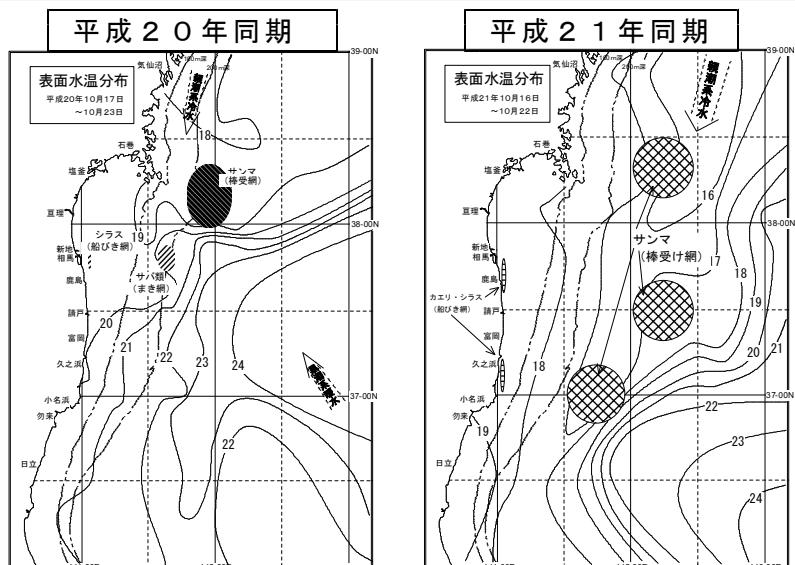
分布密度の単位: 尾/1,000m²

(参考)ヒラメの成長

年齢	雄		雌	
	全長 (cm)	体重 (kg)	全長 (cm)	体重 (kg)
1	26.8	0.2	26.8	0.2
2	36.3	0.5	37.3	0.5
3	43.4	0.9	46.3	1.0
4	48.8	1.3	53.9	1.6
5	52.8	1.6	60.5	2.3
6	55.8	1.9	66.0	3.0

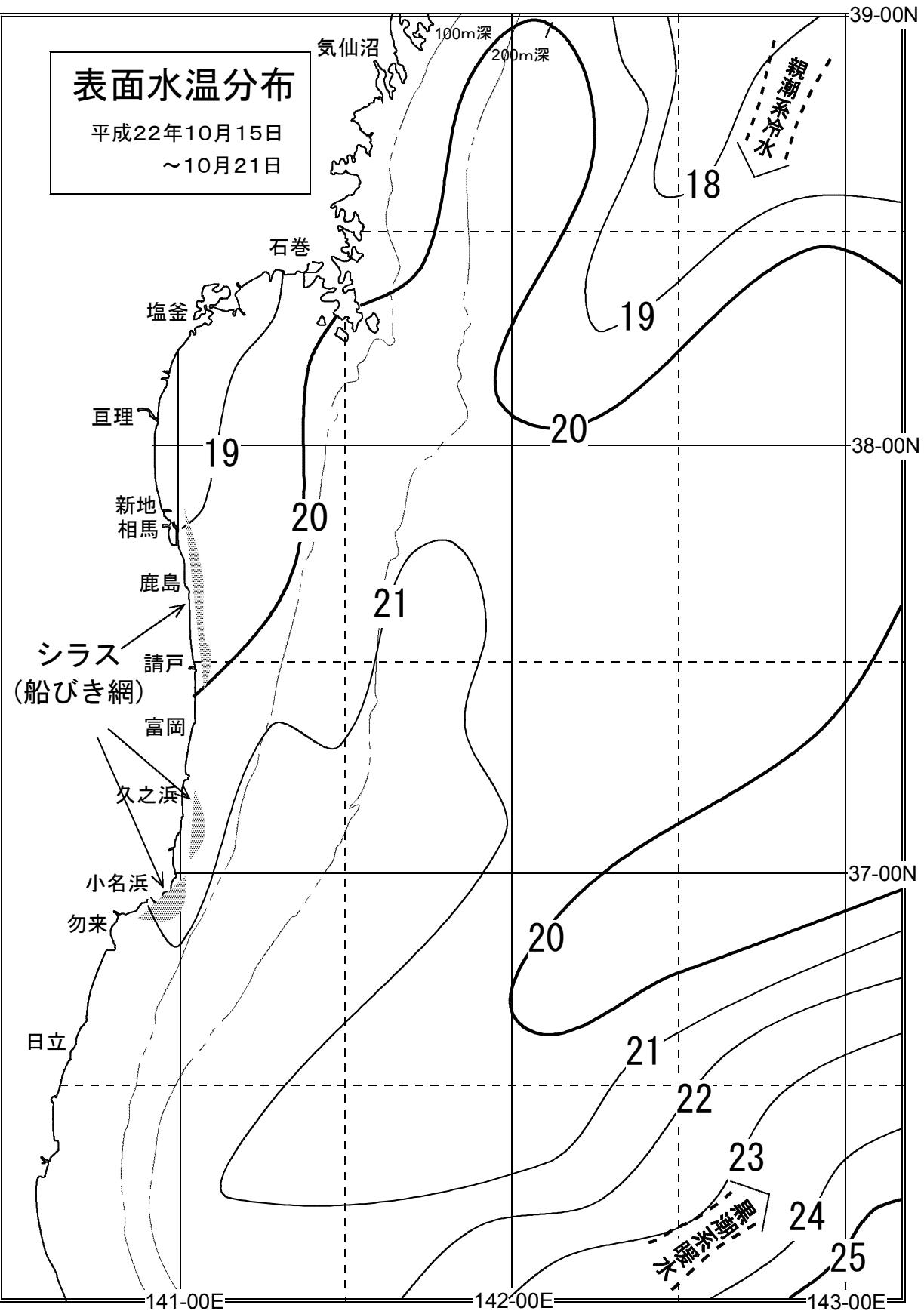
水産試験場調査結果より

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
10/15	21.5	21.6	21.1
10/18	21.7	21.1	20.4
10/19	20.5	20.8	19.0
10/20	20.8	20.6	18.7
10/21	20.9	20.6	18.9



表面水温分布

平成22年10月15日
～10月21日



漁海況速報

No.40

平成22年10月29日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2
TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099
ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は前週より勢力を強め、本県北部・中部海域の50海里付近には、18°C台が波及している。
- ②黒潮系暖水の勢力は前週同様弱く、本県海域60海里以内では目立った波及はみられない。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも前週より1°C降温した。小名浜では平年より2°C、大熊、松川浦では平年より1°C高い。

見通し(1週間)

- ・親潮系冷水の勢力はやや強まるでしょう。
- ・黒潮系暖水の勢力は現状並みかやや弱まるでしょう。

漁況情報(シラス)

- ・平成22年漁期のイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
- ・10月下旬までの水揚げ数量、金額及び価格は以下のとおりです。

区分\年	平成20年	平成21年	平成22年	過去5年平均
数量(トン)	2,268	1,303	2,131	1,479
金額(百万円)	745	593	689	551
価格(円/kg)	328	455	323	372

数値は1月から10月27日までの集計値

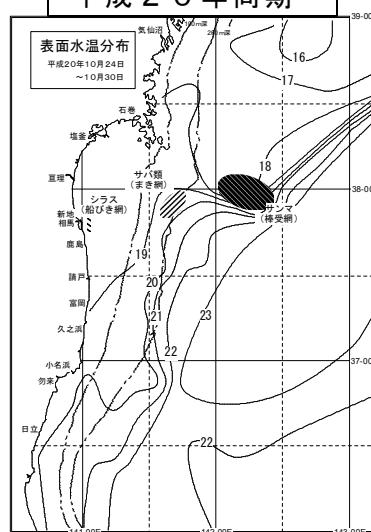
平成22年は県水産資源管理支援システムの速報値

- ・水揚数量・金額は昨年より多く、好漁だった一昨年並みとなっています。
- ・今年漁期は8月に1,000トンを超える漁獲がみられましたが、9月は600トン台、10月は200トン台と水揚数量は徐々に減少しています。
- ・10月に行った水産試験場の市場調査で、小型サイズのシラスがみられなかったことから、今後新たなシラス群が加入する可能性は低いものとみられます。

定地・定点水温の推移(°C)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
10/22	20.7	20.6	17.7
10/25	20.3	20.3	19.4
10/26	20.2	20.1	18.5
10/27	19.9	19.2	17.9
10/28	18.6	18.7	17.1

平成20年同期



表面水温分布

平成22年10月22日
～10月28日

